

■ 編集後記 ■

「翻訳研究育成プロジェクト」によるウェブ版『翻訳研究への招待』7号をお届けします。2月末の刊行を予定していましたが、ひと月ほど遅れてしまいました。読者の方々、そして発行を待っていた執筆者の方々にお詫びします。

7号の特別企画は「翻訳教育「私の推薦図書」」です。プロジェクト参加者のうち10人が翻訳教育に役立つであろうと考える本を思い思いに短く論評しています。事前に候補を選定することはしませんでしたので、ご覧のように複数の参加者が書いているものもあります。こういう企画であれば自分も参加したいという方は遠慮なくお申し出ください。

今回は他に5本の力作論文とジョン・ドライデンの本格的な研究・紹介を収録することができました。翻訳研究の幅広さの一端を見る思いがします。書評も2本と、徐々に充実してきています。

本プロジェクトの中長期的活動目標として、「翻訳論アンソロジー現代日本編」、「翻訳論アンソロジー外国編」、「翻訳関連文献集成」があります。これは言語を問いませんので、英日以外の言語を専門とする方もぜひ積極的に参加してください。

次号(8号)は6月末の発行を予定しています。多くの論考をお寄せ下さい。投稿をお待ちしています。

2012年3月20日

『翻訳研究への招待』編集委員会